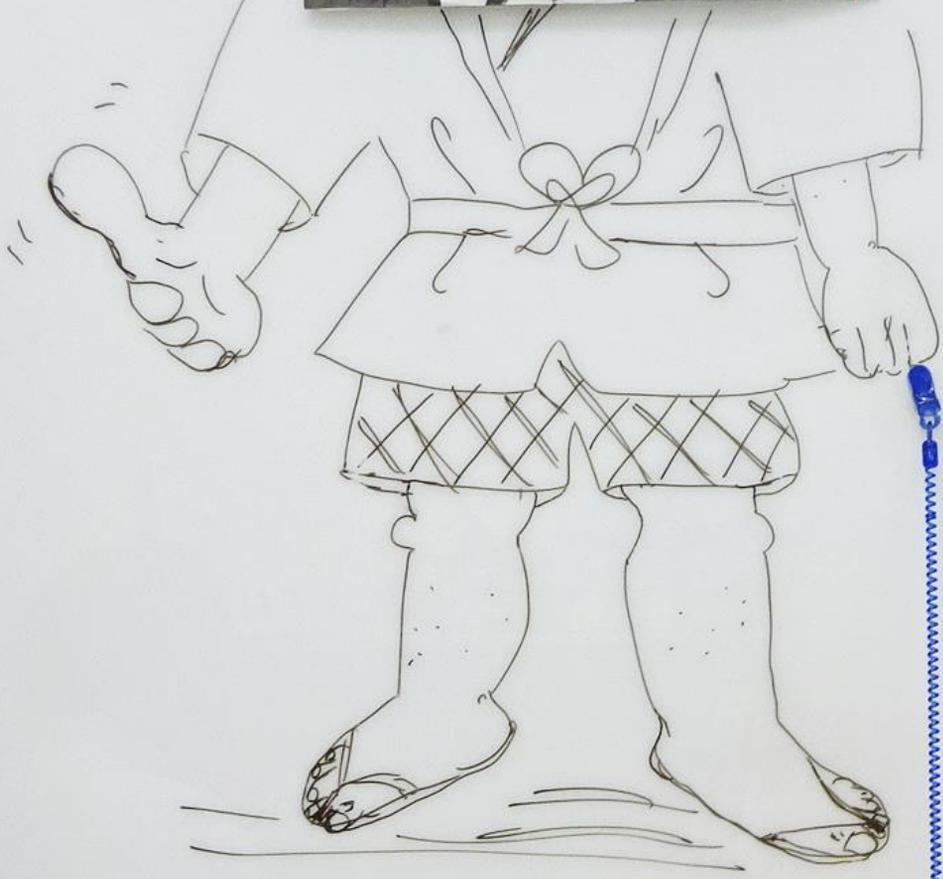


2018年



11月



Merry Christmas



## 企画のいきさつ

2018年11月、診察室に突然西郷隆盛が現れました。鹿児島土産の煎餅を包んでいた西郷どんの顔に全身が書き加えられ、見事な存在感。その後、別の看護師により青いリールの犬が追加され、印刷紙+手書き+ぬいぐるみ、という現代アート風な仕上がりになりました。これが診察に来たこども達に大変喜ばれました。私は早速ペンを購入し、西郷の胴体を完成させた看護師さんに手渡し、書いてもらったのが12月のサンタクロースです。

2019年



2 <sup>がつ</sup>月 3 <sup>み</sup> <sup>か</sup>日



せ つ ぶ ん



♪ フク は 内 <sub>うち</sub> ♪  
 ♪ オニ は 外 <sub>そと</sub> ♪





5 月





8 月



10月



12月

## 作者の変更

外来看護師さんに2019年も引き続き絵をお願いしていましたが、異動が決定。私自身で描く覚悟を決めた3月末、「医療事務のお姉さんに引き継ぎます」と推薦していただきました。



「私が引き継ぎました」

2020年

2020



1月

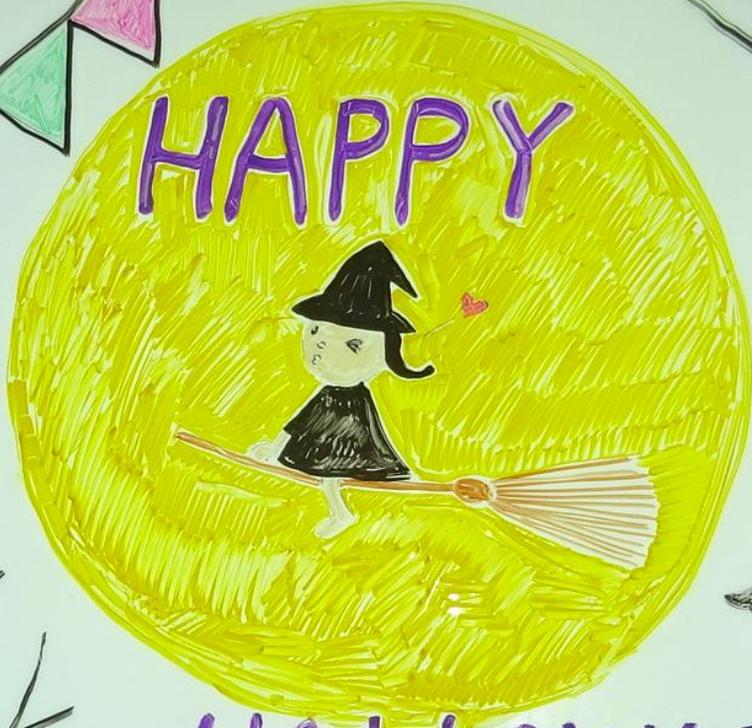


4 月

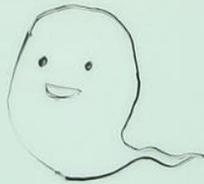
TOKYO ● OLYMPIC  
2020



7月



HALLOWIN



10月

Happy  
Merry  
Christmas



## 人にはそれぞれの才能がある

私もこども達が喜ぶ「イラスト」というものに興味を抱くようになり、自分でも A4 用紙に書いてみることにしました。そして、童謡詩人 金子みすずさんの「わたしと小鳥とすずと」の詩の一節に共感を覚えます。

# 「みんなちがって、みんないい」

「私と小鳥と鈴と」

金子みすゞ

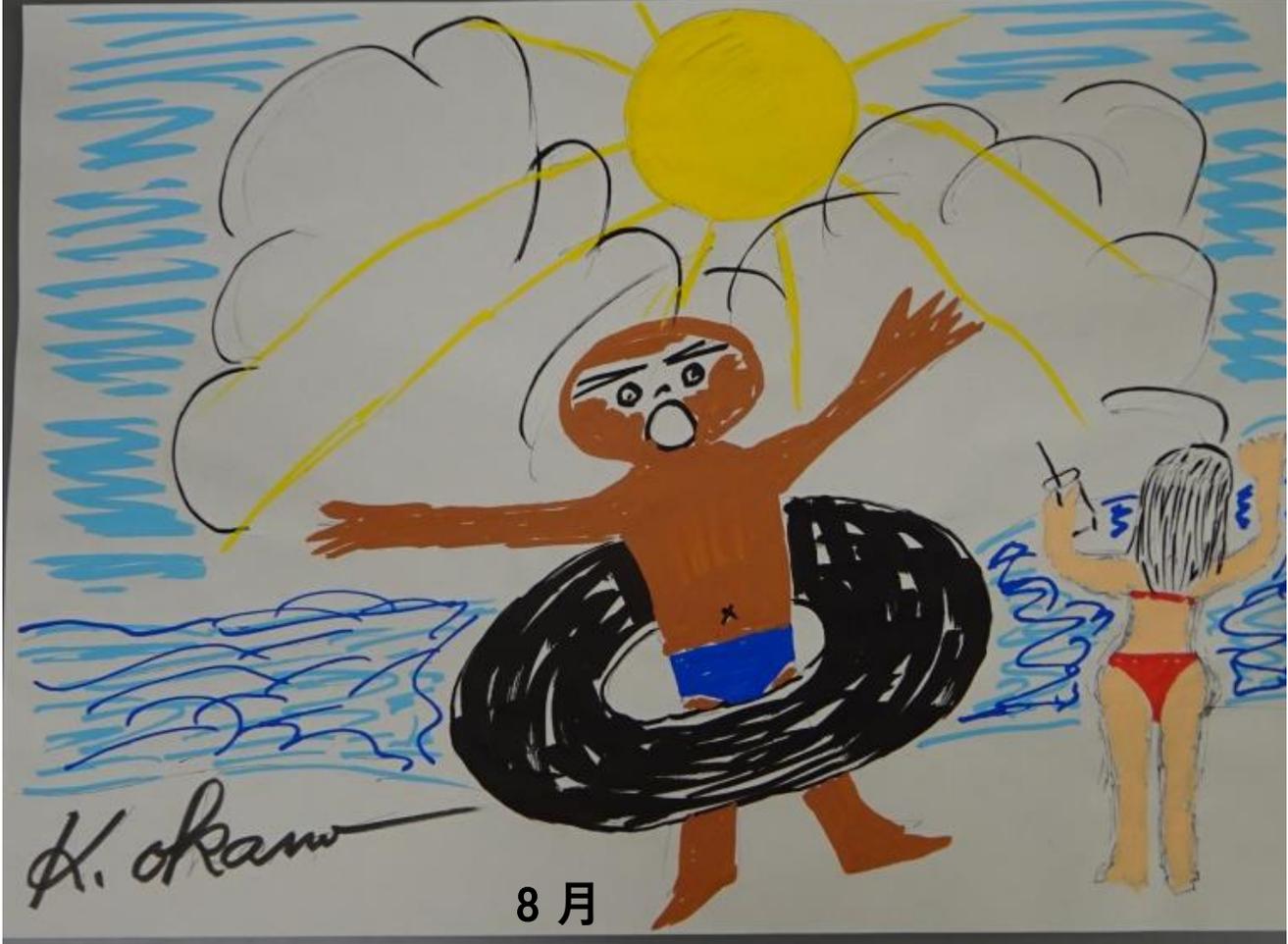
私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが  
飛べる小鳥は私のやうに、地面を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、  
あの鳴る鈴は私のやうにたくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、  
みんなちがって、みんないい。



2019年 6 月

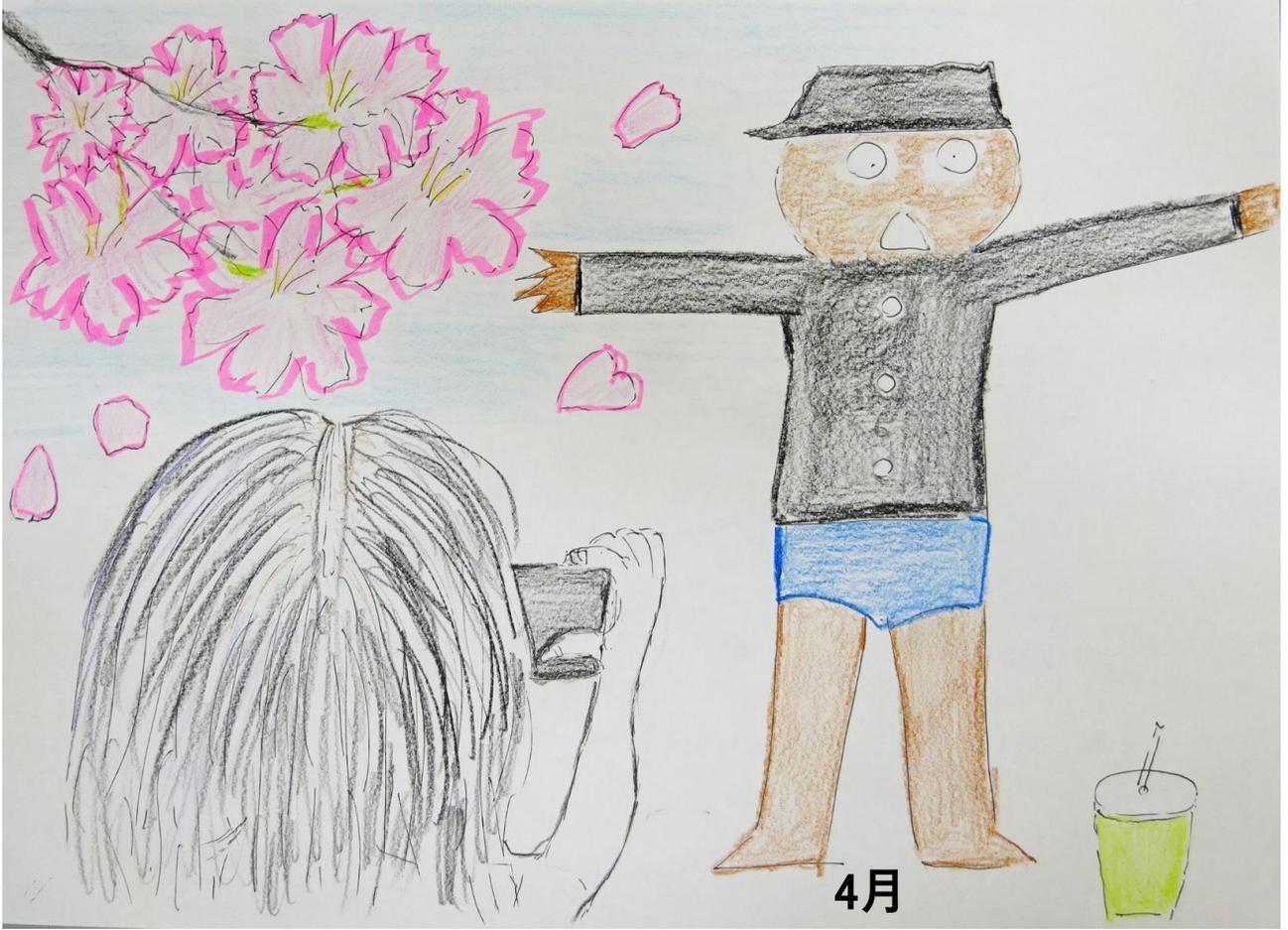




12月



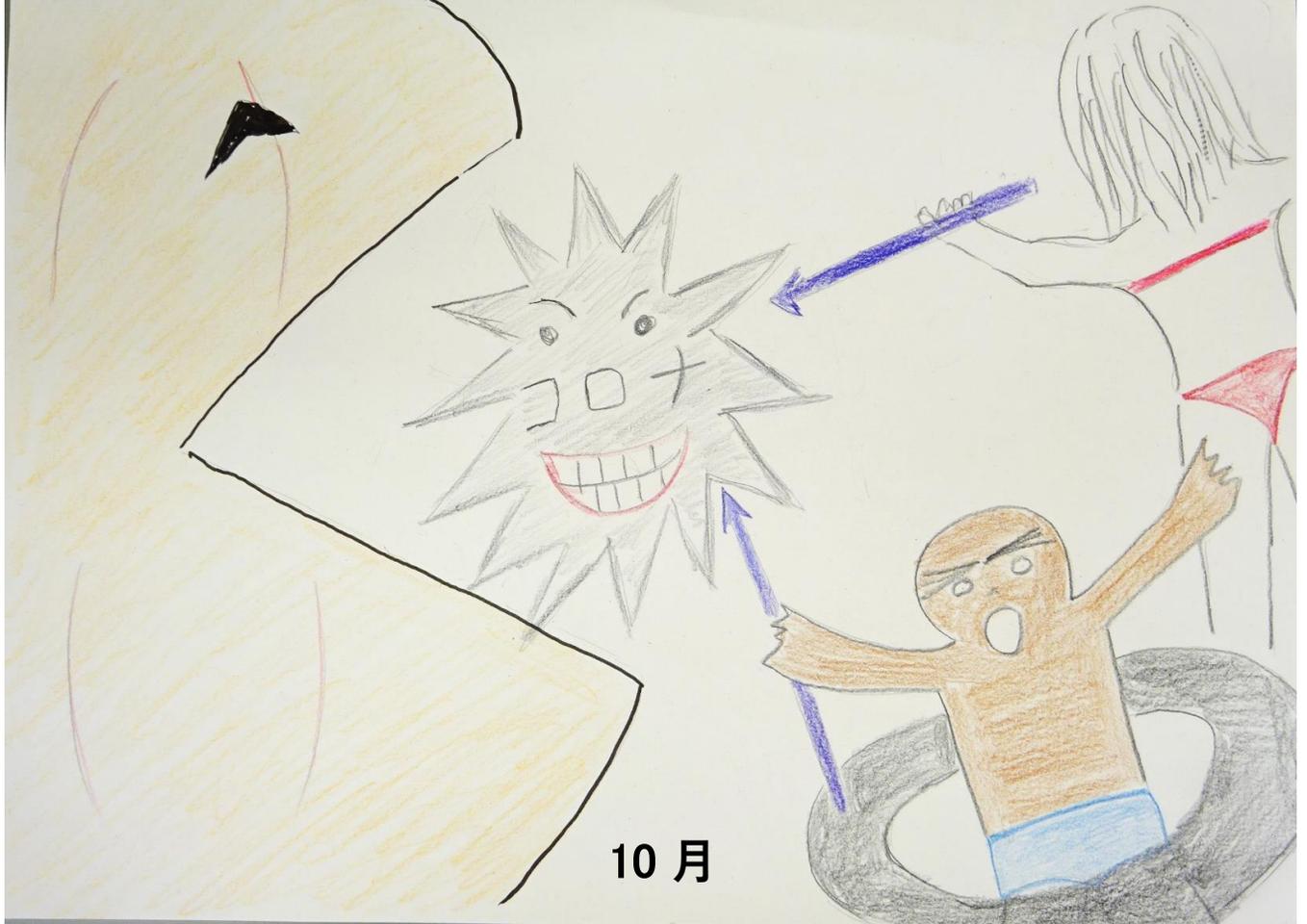
2020年1月



4月



7月



10 月



12 月

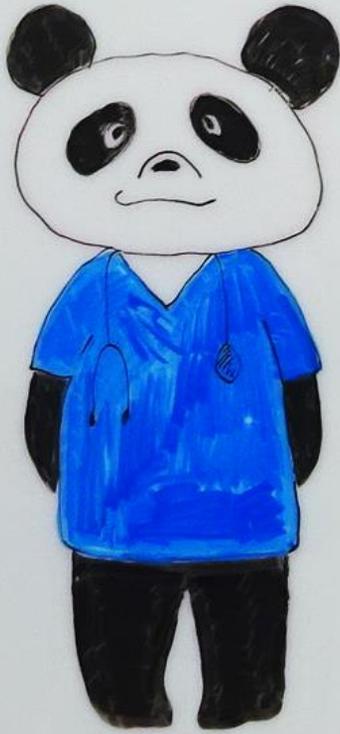
2021年

疫  
病  
退  
散



早くコロナが収束します  
ように

①



②



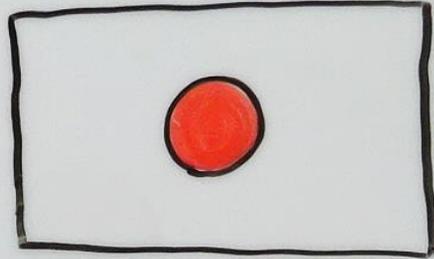
③



4月



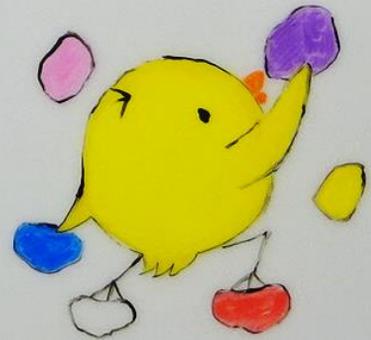
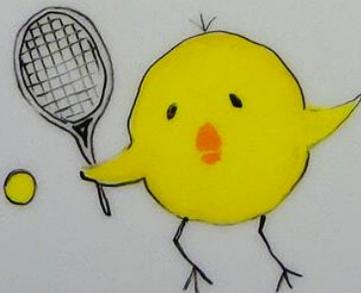
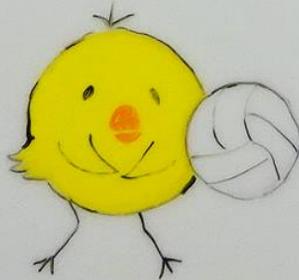
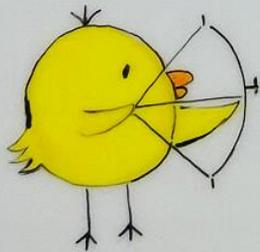
TOKYO



2021

がんばれ

日本

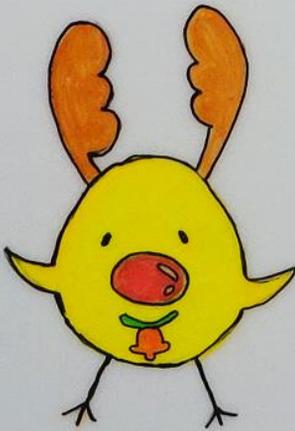
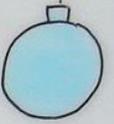


7月



10月

# Merry Christmas



## ひよこくんとピヨピヨ兄弟

キャラクターを作ってはみたものの1つに絞り切れませんでした。4～6月にかけて、整形外科外来を受診したこども達に投票をお願いしました。結果は以下の通りでした。

①64票 ②77票 ③105票 200人を超える投票ありがとうございました。

投票後の7～12月は得票数の最も多かった「ひよこくんとピヨピヨ兄弟」が絵に参加しています。長崎県立こども医療福祉センターのホームページ上にも小さく登場（2箇所）していますので、探してみてください。

2022年



雲仙市千石町  
桶神社大門松



佐世保市

ハウステンボス 



4月

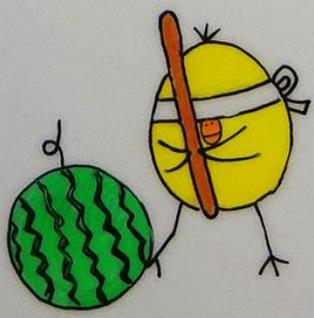
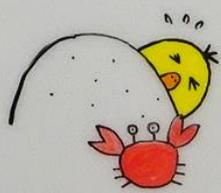
長崎市野母崎

軍艦島が見える

高浜海水浴場

暑中お見舞

申し上げます



7月

長崎市

諏訪神社

長崎くんち



10月

# 長崎県名所ツアー

長崎県内の名所をひよこくんとピヨピヨ兄弟に巡ってもらう企画を立てました。「行ったことある」など身近な声が聞かれ、長崎県民ならではの感想も頂きました。1月の橘神社を例にご紹介させていただきます。

## 1、実物と違う

正月に行ったが、描かれている鈴が無かった。この鈴はお寺で言えば鐘に相当する大切なもの（正式名称は本坪というらしい）だそうですが、感染対策のためか除去されていたそうです。第二次世界大戦で苦境に立たされた日本軍は飛行機作成に必要な金属を寄せ集めるためにお寺の鐘をも提供させた、という話を思い出しました。

## 2、製作者が親族です

「この神社のしめ縄はこの子のおじいちゃんが作っています」

引っ越しなどで他県から紹介された患者さんからは「ここ、行ってみます」とのコメントも頂きました。好評につき、2023年も本シリーズを継続することになりました。